

施策ツリー図（案）

第5次総合計画 前期基本計画 施策体系

分野	施策目標:13 (案)	基本施策:31 (案)	主な施策:71 (案)	主な施策説明文 (案)	指標 (案)			
V 都市 基盤	9 住宅都市の魅力 が受け継がれ、高 められている	9-1 まちなかの緑の持続可能 な整備に努めます	9-1-1 地域主体の緑化の推進	花と緑で彩られた芦屋をつくるため、オープンガーデン参加箇所数の維持増加や市内緑化団体の活動を支援します。	① 定住意向 【アンケート】 ② 植物の育成や管理、清掃など 緑化・保全に関する活動に過去1年 に1回以上かかわったことがある市 民の割合 【アンケート】 ③ 自分が住む地域におけるまち なみなみとまちなかの緑の景観の 美しさに関して「かなり良い」「やや 良い」と回答した市民の割合 【アンケート】 ④ 公園を年数回以上、利用したこ とがある人の割合 【アンケート】			
			9-1-2 持続可能な緑の維持管理手法の検討	緑の基本計画に基づき、まちに潤いをもたらす街路樹や公園の緑の維持管理に取り組みます。				
		9-2 良好な景観を守り、魅力を 伝えます	9-2-1 良質な都市景観への誘導	芦屋の美しい景観を守り・育てるため、「景観地区」の認定制度による良好な景観の創出と維持、屋外広告物条例の推進、無電柱化の推進などを図ります。				
			9-3 地域の価値を高める公共 空間の活用を進めます	9-3-1 多様な主体による公共施設の活用		行政施設・学校園施設の地域での活用や市有地の民間活用などについて検討します。		
		9-3-2 公園ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理		まちの価値を高める公共空間となるよう総合公園の活性化や地域に応じた市民による公園緑地の利活用などを推進します。				
		9-3-3 都市施設のユニバーサルデザインの推進		公共施設や道路・公園などの都市施設の整備に合わせ、利用者の視点を考慮したユニバーサルデザインを推進します。				
		9-4 良質な住環境を維持し、住 宅ストックを活用します	9-4-1 住宅ストックの効果的な活用	総合的な住宅相談窓口の利活用やリフォーム改修を促進します。				
			9-4-2 長期的な市営住宅のあり方の検討	市営住宅の適切な維持管理に加え、適正配置などを検討します。				
				その他・基礎的経常的施策				

施策ツリー図（案）

第5次総合計画 前期基本計画 施策体系

分野	施策目標:13 (案)	基本施策:31 (案)	主な施策:71 (案)	主な施策説明文 (案)	指標 (案)		
V 都市 基盤	10 持続可能なインフラ整備が進んでいる	10-1 持続可能な交通インフラを 保全します(道路・橋梁)	10-1-1 橋梁の計画的な保全	今後、増大が見込まれる橋梁の補修・架替えに対応するため、橋梁の計画的な保全や適切な配置に取り組みます。	① 対策が必要な橋梁の割合		
			10-1-2 道路の適切な維持管理	安全で利用しやすい道路空間の確保に向け、適切な道路の補修や防護柵の整備に取り組みます。			
		10-2 持続可能な生活インフラを 保全します (上下水道・ごみ処理施設)	10-2-1 安心・安全で上下水道事業の安定的な運営	将来に渡って上下水道施設を快適に利用できるよう、施設の計画的な維持管理、耐震化を行います。	② 水道管の耐震適合率 ③ 下水道管の耐用年数を過ぎた 老朽管の割合		
			10-2-2 ごみ処理施設の安定的な運用	ごみ焼却施設、資源化施設及びパイプライン施設の安定的な運用に向けて、適正な維持管理及び施設整備に取り組みます。			
		10-3 市内交通の円滑化に向け て取り組みます	10-3-1 JR芦屋駅南地区再開発事業の推進	JR芦屋駅南地区において、円滑な通行を確保し、近隣へも賑わいと活力が波及するよう、本市の玄関口としてふさわしい魅力のあるまちづくりの完成に向け、市街地再開発事業を推進します。	④ 市内をスムーズに移動でき、利 便性が高いと感じる人の割合 【アンケート】		
			10-3-2 市街地における道路ネットワーク機能の形成・充実	交通の円滑化に加え、防災性の向上等を図るため、稲荷山線、山手線の道路整備、阪神電気鉄道の立体交差、山手第1、2地区の面的整備、阪急芦屋川駅周辺の交通結節点機能整備について調査・研究を重ね、検討を進めます。			
			10-3-3 自転車ネットワーク計画の推進	安全で快適な自転車利用環境に向けて道路を整備します。			
				その他・基礎的経常的施策			

施策ツリー図（案）

第5次総合計画 前期基本計画 施策体系

分野	施策目標:13 (案)	基本施策:31 (案)	主な施策:71 (案)	主な施策説明文 (案)	指標 (案)
VI 行政 経営	11 協働の意欲が高ま り地域主体のまち づくりが進んでいる	11-1 地域が主体となってまちづ くりを行う仕組みを構築しま す	11-1-1 市民活動の機会の提供に努め、地域を支える人材の発 掘・育成の支援	効果的な情報発信を行い、市民参画・協働の理解促進に努めるほか、 市民活動センターやまちデザインラボなどの活動を通じて地域サポー ターとなる人材の発掘・養成を図ります。	① 地域の活動に参加している市 民の割合 【アンケート】
			11-1-2 市民自らまちの課題を解決する仕組みづくりの推進	市民、地域団体及び企業が集い、連携する機会や場の提供や、地域の 課題解決への自発的な市民活動を推進し、持続可能な活動となる仕組 みの構築に努めます。	
		11-2 効果的・効率的な情報共有 に努めます	11-2-1 時代に合った媒体の活用による情報発信の充実	まちや行政の情報を多様な選択肢により発信するとともに、魅力を市内 外にシティプロモートし、声屋に対する愛着(シビックプライド)の醸成を図 ります。	③ 市政情報が十分に発信されて いると思う市民の割合 【アンケート】
			11-2-2 情報を公開し、オープンガバメントを推進	行政の透明性・信頼性の向上、行政の効率化、市民の市政への関心度 向上に向け、行政情報が広く利用できるよう積極的な提供を行います。	
		その他・基礎的経常的施策			

施策ツリー図（案）

第5次総合計画 前期基本計画 施策体系

分野	施策目標:13 (案)	基本施策:31 (案)	主な施策:71 (案)	主な施策説明文 (案)	指標 (案)	
VI 行政経営	12 人口減少社会に対応した健全で効果的な行財政運営が行われている	12-1 長期的視点に立った行財政運営を行います	12-1-1 多様な主体のノウハウ活用による事業推進	効率的・効果的な行政サービス運営に向け、事業委託、指定管理、PFIなどの手法を検討します。	① 経常収支比率 ② 将来負担比率	
			12-1-2 新たな歳入確保の検討	適正な市税徴収管理を推進するとともに、少子高齢化や人口減少に伴い懸念される歳入減少に対応するため、ネーミングライツの導入、ふるさと納税による寄附金収入の拡大などに取り組みます。		
			12-1-3 適切な評価に基づく、状況に合わせた事業の見直し	効率的・効果的な行財政運営を行うため、事業の有効性や必要性について適切な評価を行い、見直すことで、社会情勢の変化に適応した事業を推進します。		
		12-2 持続可能な行政サービスの提供に向け、官民に捉われない施設の効率的な運営や適切な配置を進めます	12-2-1 公共施設等のライフサイクルコストの縮減	官民で連携しながら、公共施設等の情報を整備し、維持管理、修繕、更新等に係る中長期的な経費の見込みのもとで、包括的な維持管理や最適な改修時期・規模を検討します。		③ 公共施設等の将来更新(大規模改修・建替)費用
			12-2-2 公共施設等の統廃合・複合化等による最適な配置の検討	限られた財源の中、公共サービスの持続的な提供のため、公共施設等総合管理計画を推進し、施設の利用状況や更新時期を勘案しながら、本市に見合った施設総量となるよう、公共施設の最適配置を進めます。		
		その他・基礎的経常的施策				
	13 急速な社会変化に対応できる組織になっている	13-1 13-1 職員が能力を発揮し、効率的な行政運営を行えるよう、「働き方改革」を進めます	13-1-1 生産性向上のための適切な手法の選択と環境整備	職場環境の整備に向け、時差勤務制度など柔軟な働き方の推進や、ICT環境の充実などによる業務効率化に取り組みます。	① 職員が芦屋市で働くことに満足している割合 ② 行政外部の人材と協働したことがある職員の割合 ③ ストレスチェックアンケートの総合健康リスク値	
			13-1-2 職員の能力向上とモチベーションを引き出す仕組みづくり	職員の基礎的な資質向上のための各種研修、個人の能力を認め活かし、専門性の高い課題にも対応できる仕組みと人員配置、ノウハウの全庁的な継承などに取り組みます。		
		その他・基礎的経常的施策				